

## 《各学部におけるキャリア教育の取り組みを紹介します》

キャリア教育の目標として、希望する生活や進路を自己決定・自己選択できる力の育成があります。

会津支援学校ではキャリア発達課題として、キャリアプランニング能力（決める力・選ぶ力）を重視しています。以下のように、小学部から経験を積み重ねながら少しずつ向上させていきます。

今回はキャリアプランニング能力の一部の（決める力・選ぶ力）を取り上げます。

**【高等部】** 自分の得意不得意を知り、自己の特性に合った進路先を選択する。

**【中学部】** 自分の得意不得意を知り、やりたいことを決める。

**【小学部】** 自分の好きなことややりたいことを選ぶ。

（会津支援学校キャリア教育計画キャリア発達課題より）

「一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通してキャリア発達を促す」ために、小学部から高等部まで働く力を段階的に積み重ねます。

### <小学部>

クリスマスお楽しみ会に向けて、飾り作りをしました。3年生は、クリスマスリースを作りました。材料はリボンや松ぼっくりなどです。「このリボンはかっこいい。」「この松ぼっくりの形が好き。」など、気に入った材料を自分で選びながらリースの好きな部分に貼ったり、好きな色で染めたりするなど、個性的な作品ができました。このような活動は、自分で考えて、様々な選択・決定をする力の育成につながります。



また、リースに貼る部分や色づかいにも個性が表れました。出来上がった友達の作品を見て、「色がかっこいいね。」「青もいいね。」「綺麗です。」というように、お互いの感想を伝え合いました。

### <中学部>

中学部では、様々な事業所や一般企業を見学する学習を行っています。今年は、「ベーカリー&カフェコパン」や「Mamiya プリムローズ・Mamiya つどいの家」、「ファーマーズマーケットまんま〜じゃ」、「COOP BESTA あいおい店」の御協力により、実際の仕事を見学や体験することができました。「何時間働いていますか。」「大変な仕事は何ですか。」「働くためにどんなことを頑張るとよいですか。」などの質問を積極的にしていました。働いている人たちの様子を見たり、体験をしたりして生徒たちからは「仕事を体験できてよかった。」「分別の仕事なら私もできる。」などの感想が聞かれました。自分たちができそうなことや、これから身に付けたい力を知る機会となり、高等部卒業後の進路に向けて、将来の選択の幅が広がる良い経験になりました。



### <高学部>

11月11日(月)～11月22日(金)の10日間、「第Ⅲ期産業現場等における実習」を行いました。卒業後の進路を見据えて就業先を検討し、一般企業や事業所で実習に励みました。3年生にとっては進路決定に向けた大事な実習です。実習先での仕事にやりがいを感じ「今回の実習先に就職したいです！」という3年生の表情は、自信と希望で輝いて見えました。初めての校外実習となった1年生からは「つらい時もあったけど、休まず乗り越えました。」「お客さんに商品の場所を聞かれたけれどわからなかったので、今度は答えられるようにしたいです。」など、頑張ったことや今後の目標をそれぞれが報告してくれました。また、「次回は、今回とは違う職種で実習をしてみたい。」「自分に合った仕事を見つけていきたい。」という声もあり、自分の進路と真剣に向き合い、進路選択、進路実現に向けて確実に成長している姿がありました。この2週間はすべての学年において、それぞれの学びがあり、働くことへの意識を高め、生徒自身のもっている能力を伸ばす貴重な時間となっています。

